

## 事前適性チェック

# エクセルVBAマクロ 【レベル★★★★】



### ■ 研修受講条件

下記の設問に○か×でお答えください。

この研修を受講するにあたって必要となるスキルです。ひとつでも×がある場合は、受講しても高い研修効果が得られません。研修コースの見直しをお勧めします。

設 問	回答
① 日本語、英数字、記号の入力および編集ができる。	
② 書式(文字の色・サイズ、配置、表示形式)の設定や変更ができる。	
③ フォルダの作成、ファイルの管理(コピー、形式を選んで保存)ができる。	
④ オートフィルを利用し、セルのコピーや連続データの入力ができる。	
⑤ オートフィルターを設定し、並べ替えやデータの抽出ができる。	
⑥ 四則演算式を作成できる。関数(IF、AND、OR、SUM、AVERAGE、COUNT、TODAY、VLOOKUP、HLOOKUP等)を使うことができる。	
⑦ 表からグラフを作成することができる。	
⑧ 条件付き書式を使用できる。	
⑨ 相対参照・絶対参照を理解している。	

### ■ 研修内容

下記の設問に○か×でお答えください。

「はい」が0～4個までは、研修受講レベルの適性はありますが、「はい」が5個以上の場合、すでに修得している内容が多いため研修効果が得られない可能性があります。

設 問	回答
① 基本用語(メソッド、オブジェクト、プロシージャ、モジュール等)を理解している。	
② データの抽出、グラフの作成・印刷等、複雑なマクロの記録ができる。また、複数のマクロを組み合わせたマクロを作成することができる。	
③ 作成したマクロの修正ができる。	
④ 条件分岐(If～Then～Else)やループ処理(Do～Loop)を使用したプログラミングができる。	
⑤ シートを切り替えるマクロを作成することができる。	
⑥ VBE(VisualBasicEditor)を操作し、プログラムの編集・実行ができる。	
⑦ マクロをショートカットキーやボタンに登録することができる。	
⑧ 変数の使い方(データ型、変数名、宣言)を理解している。	

次頁もご覧ください。

## ■ 学習する内容（※講義の進捗により内容が一部変更となる場合があります。）

【使用するテキスト:できる Excel マクロ&VBA 作業の効率化&スピードアップに役立つ本

2016/2013/2010/2007 対応(インプレス)】

### ・マクロを始める

マクロとは

簡単なマクロを記録するには

マクロを含んだブックを開くには

記録したマクロを実行するには

### ・複雑なマクロを記録する

抽出したデータをグラフにして印刷するには

マクロを組み合わせるには

### ・相対参照を使ったマクロを記録する

相対参照とは

四半期ごとに合計した行を挿入するには

別のワークシートにデータを転記するには

### ・VBA の基本を知る

VBA とは

記録したマクロの内容を表示するには

VBA を入力する画面を確認しよう

VBE でマクロを修正するには

VBE を素早く起動できるようにするには

### ・VBA を使ってセルの内容を操作する

VBA の構文を知ろう

セルやセル範囲の指定をするには

VBE でコードを記述する準備をするには

新しくモジュールを追加するには

セルに今日の日付を入力するには

セルに計算した値を入力するには

### ・VBA のコードを見やすく整える

コードを見やすく記述するには

コードの一部を省略するには

効率良くコードを記述するには

### ・同じ処理を繰り返し実行する

条件を満たすまで処理を繰り返すには

行方向に計算を繰り返すには

ループを使って総合計を求めるには

変数を利用するには

回数を指定して処理を繰り返すには

指定したセルの値を順番に削除するには

指定したセル範囲で背景色を設定するには

### ・条件を指定して実行する処理を変える

条件を指定して処理を変えるには

セルの値によって処理を変えるには

複数の条件を指定して処理を変えるには

### ・ワークシートとブックを操作する

ワークシートをコピーするには

複数のワークシートの値を集計するには

別のブックを開くには

新しいブックを作成するには

別のブックのワークシートを操作するには

ブックに名前を付けて保存するには

### ・もっとマクロを使いこなす

VBA で作成したマクロを組み合わせるには

画面にメッセージを表示するには

ダイアログボックスからデータを入力するには

マクロを実行するボタンを登録するには

呼び出すマクロに値を渡すには

ブックを開いたときにマクロを自動実行するには